

平成27年度 宮城県への派遣における報告

平成28年9月9日

【平成28年度】三重県 松阪建設事務所 事業推進室 道路二課
【平成27年度】宮城県 仙台土木事務所 河川部 河川砂防第3班

主任 村林 祐弥



宮城県仙台土木事務所の管内



国土地理院承認 平14認製 第149号



宮城県



5市8町1村を管轄

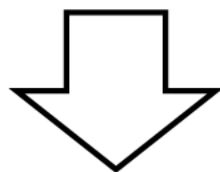
- 凡例
- 大河原土木事務所管内
 - 仙台土木事務所管内
 - 北部土木事務所管内
 - ……土木事務所的位置

宮城県仙台土木事務所のH27年度派遣状況等

・H27年度 派遣職員 17都県 31名(仙台土木事務所153名)

山形県, 埼玉県, 群馬県, 東京都, 石川県, 愛知県, 三重県, 岐阜県, 兵庫県,
山口県, 愛媛県, 香川県, 福岡県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

【内訳】	土木	21名 (19名が河川部に所属)	
	事務(用地・経理)	10名	計31名



河川部 河川砂防第3班に所属し
塩竈市・松島町における河川及び海岸災害復旧工事を担当

【塩竈市】 浦戸諸島(野々島、朴島)における海岸災害復旧工事

【松島町】 二級河川高城川における河川災害復旧工事



現場監督・設計積算
・地元調整を担当

宮城県仙台土木事務所の災害復旧工事進捗状況(着任時)

◇災害復旧工事の進捗状況(平成27年5月31日現在)

○災害復旧工事の**着手率**は、道路及び河川関係を合わせて**箇所ベース**で **約99%**、**金額ベース**で**約75%**です。

※着手率：(完了+工事中) / 全体の割合を示す。

※事業箇所数、事業費については、平成27年5月31日現在で時点修正している。

	事業箇所数			完了率	着手率	事業費(億円)			完了率	着手率	
	完了	工事中	全体			完了	工事中	全体			
道路関係	354	5	361	98%	99%	道路関係	139.6	12.9	171.9	81%	89%
河川関係	78	28	109	72%	97%	河川関係	34.8	722.4	1040.8	3%	73%
合計	432	33	470	92%	99%	合計	174.4	735.3	1,212.7	14%	75%

【担当事業の紹介】

（塩竈市）朴島海岸災害復旧事業概要

位置図

朴島海岸災害復旧箇所



- ・周囲2.2km
- ・人工約30人

被災状況



外洋側

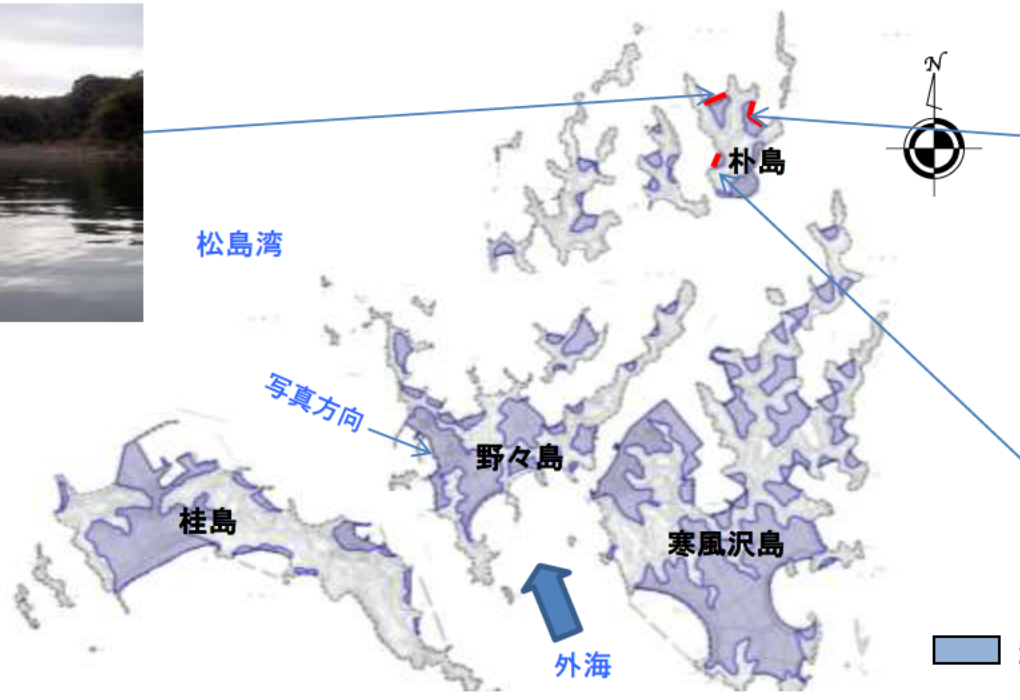


野々島被災状況

家屋の被災状況



松島湾



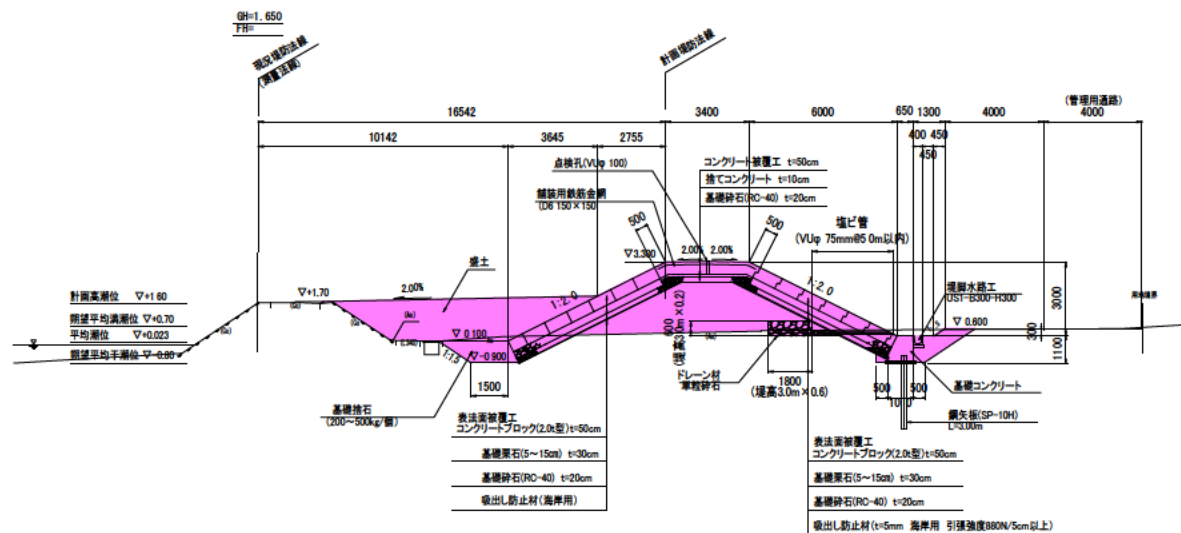
復旧方針

【復旧方針】

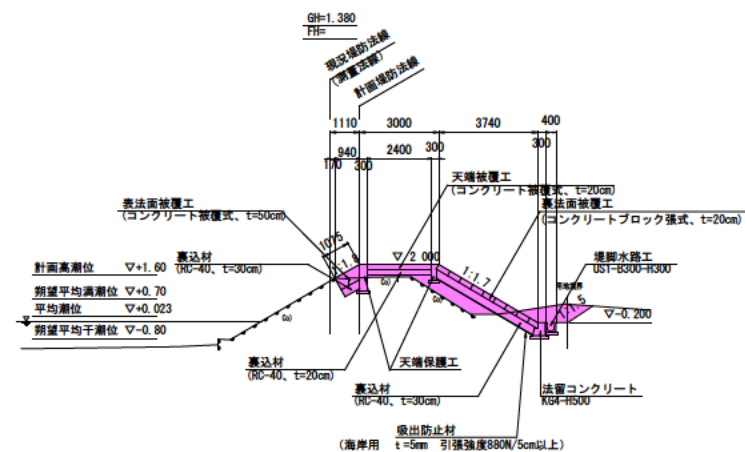
- ・ 復旧する堤防はL1津波に対応した整備とする。（堤防高 T.P+3.3m）
- ・ 堤防の構造形式は、「粘り強い堤防断面」である傾斜堤構造とする。
- ・ 堤防背後地の重要度が低い堤防は堤防沈下分の嵩上げとする。（従前の堤防高さに復旧）

復旧断面

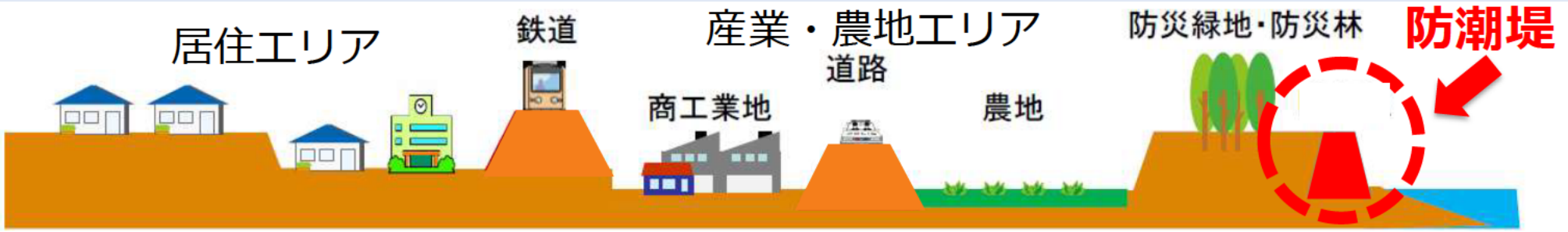
L1堤防区間



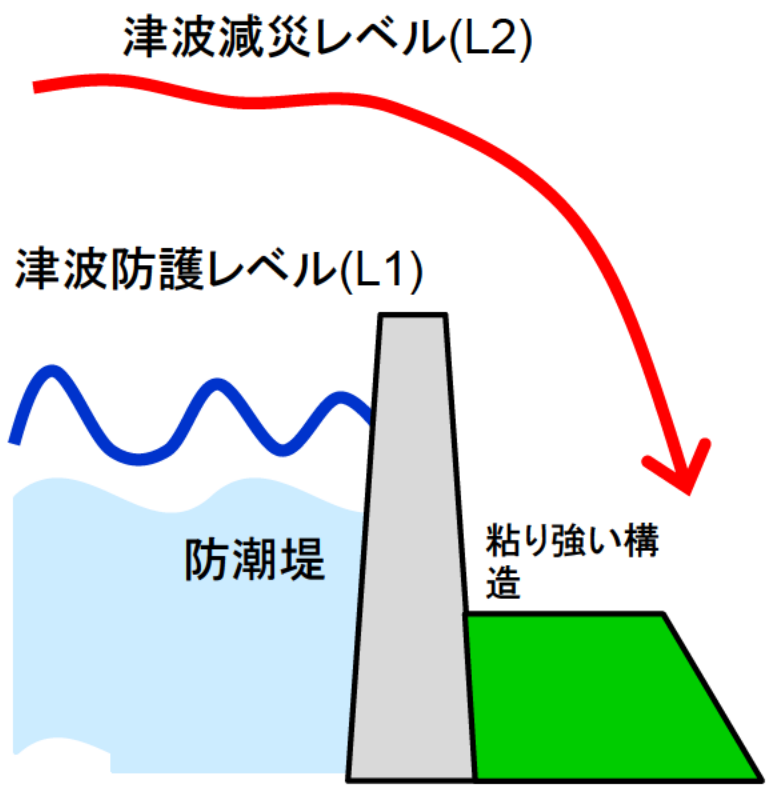
原形復旧区間



計画津波高さの設定



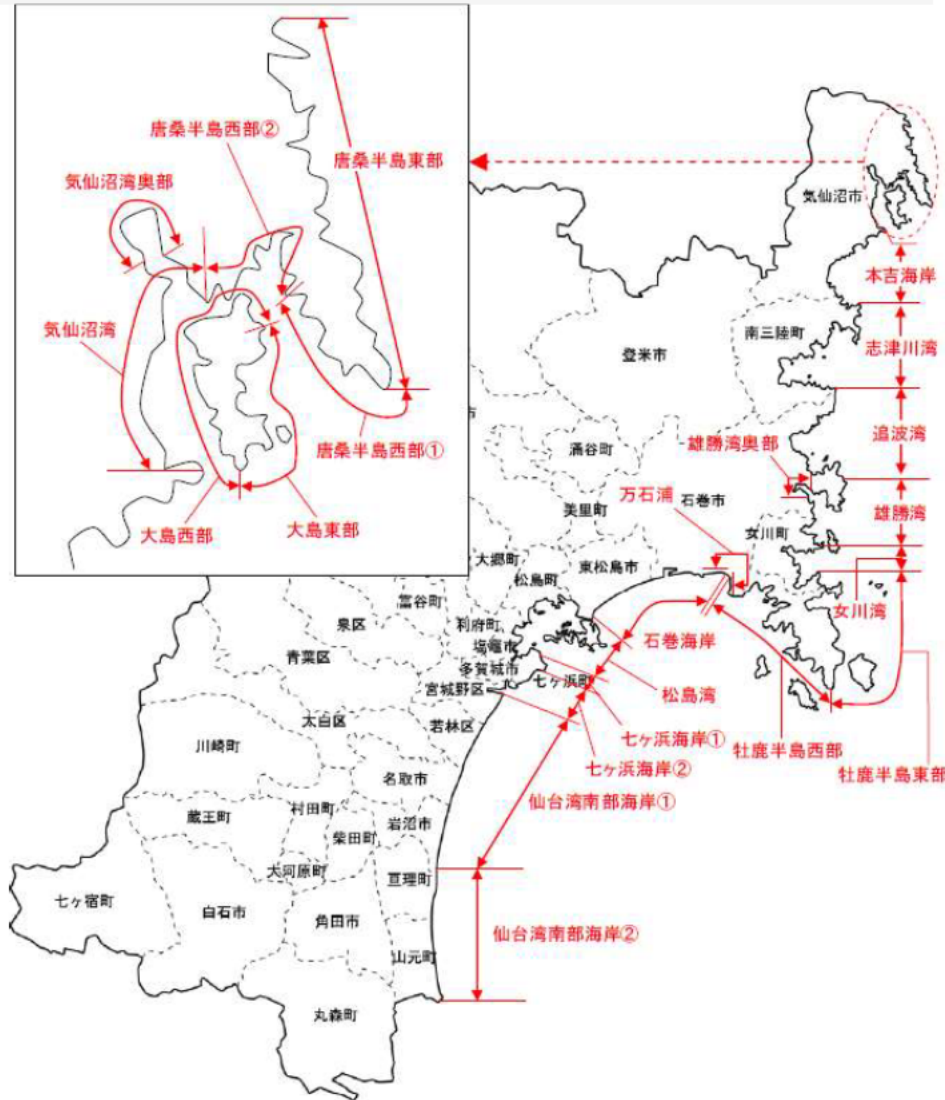
● 設計津波高さの考え方



	津波防護レベル(L1)	津波減災レベル(L2)
想定	数十年から百数十年の頻度で発生すると考えられる津波	津波防護レベルをはるかに上回り、構造物対策の適用限界を超過する津波
防護目標	<ul style="list-style-type: none"> ・人命保護, 日常生活機能維持 ・財産保護 ・経済活動の継続 ・発災直後に必要な沿岸部機能の維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・人命保護 ・経済的損失の軽減 ・二次災害の防止 ・早期復旧
対象津波	チリ津波(1960)等	東日本大震災津波(2011)等

計画津波高さの設定

宮城県沿岸を22の地域海岸に区分



地域海岸の分割の考え方

- 1) 港毎の区分を基本とし、半島や離島の遮蔽効果も考慮して区分。
- 2) 湾奥部における増幅等が顕著な場合は、外湾と内湾を区分。
- 3) 砂浜海岸は、大河水の土砂供給や沿岸漂砂の特性により区分

一連の海岸湾ごとに

- 過去の津波の痕跡高の記録を整理
- 発生可能性が高い津波のシミュレーションを実施

平成27年度 朴島海岸災害復旧工事の進捗について

- ① 工事発注
- ↓
- ② 関係機関調整(漁協、地元自治会)
- ↓
- ③ 国交省変更手続き
- ↓
- ④ 現場着手



朴島集会所での地元説明会の様子

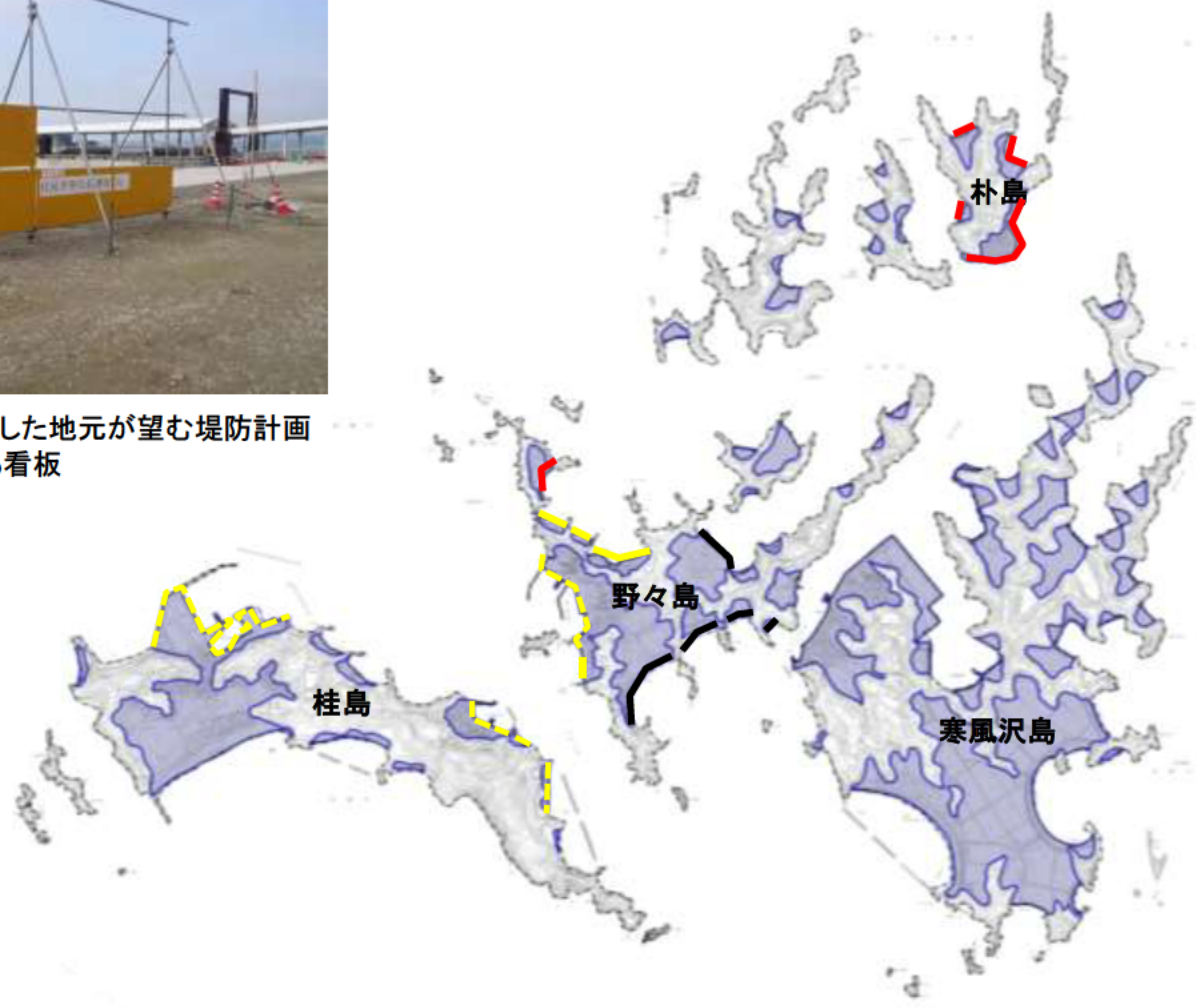


仮設道路設置状況

浦戸諸島災害進捗状況



野々島島民が設置した地元が望む堤防計画高さをアピールする看板



浸水区域

凡例	
	完成
	契約済
	反対
	反対(漁港・港湾)



派遣業務に携わり感じたこと

【三重県】今後の課題

① マンパワーの確保

- ・派遣職員の受入れ
- ・非常時も考慮した職員の確保

② 派遣職員受入れ時の体制の準備

- ・非常時に備え、日頃から大災害時の派遣受入れ体制の準備

③ 文書保管の徹底

- ・各法手続関係資料や関係機関協議結果の議事録の保管の徹底

④ 住民の理解のもと災害復旧を進める合意形成方法

- ・地元説明時に資料のみでなく、復旧方法や堤防高さを現地で示す等、理解していただきやすい工夫
- ・地元の声を復旧方法に反映できるような仕組み作り

【三重県】今後の課題

⑤ 迅速な用地買収

- ・早期の災害復旧のためには、迅速な用地買収が必要
- ・災害に備えた地積調査の推進

⑥ 派遣職員受入れを考えた宿舎の確保

- ・大規模災害時は派遣職員の受入れは必要であり、受入れのためには宿舎の確保が必要

⑦ 派遣職員の赴任に伴う負担軽減

- ・テレビ・洗濯機等のレンタル

ご清聴ありがとうございました。



仙台土木事務所のみなさん



河川砂防第3班のみなさん